

2012年3月末日

2011年度三菱商事アート・ゲート・プログラムのご報告

三菱商事アート・ゲート・プログラムは、当社が企業の社会貢献活動として取り組んでいる、アーティストを志す方々へのキャリア支援プログラムです。

公募により、年間約200点の若手アーティストの作品を1点10万円で購入し、一定期間社内外に展示をした後に、チャリティー・オークションにて販売します。オークションの売上金は全額、芸術美術を志す方々の奨学金とします。(但し、10万円以上で売れた作品は10万円以上の金額の半分をアーティストに返還し、それ以外が奨学金となります)

本プログラム開始から4年目にあたる2011年度の初回は、前年度3月11日に発生した震災により延期されたオークションを「震災復興支援チャリティー・オークション」として4月に開催。落札金額の412万円(*前述の10万円以上で落札された作品のアーティスト返還後の金額)を被災された方々への義援金として寄付しました。その後は、6月から計4会場でオークションを開催しました。オークションでは合計580名(参加登録者数)にご参加頂き、活発な入札を経て、195作品が総額1,612万円(前述の10万円以上で落札された作品のアーティスト返還後の奨学金積立額は1,472万円)で落札(購入)されました。この金額を全て来年度の奨学金として14名に供与致します。奨学生の公募は2012年4月から5月末まで行います。

三菱商事は本プログラムが、アーティストを志す方々の今後のキャリア形成につながるゲート(登竜門)となることを期待し、「三菱商事アート・ゲート・プログラム」と命名しました。既に過去の展示とオークションを通じ多くの若手アーティストが国内外で個展の機会を得たり、コレクターから新規の制作依頼を受けたりと、まさに「ゲート」にふさわしい実績を積み重ねております。

三菱商事は引き続き、2012年度も本プログラムを継続してまいります。

(本プログラムの詳細は www.mcagp.com をご参照下さい。)

以上